

## 平成31年度 年間授業計画

## 1 学年・科目・単位数

第1学年 情報技術基礎 2単位

## 2 担当教員

## 3 教科・科目のねらい

社会における情報化の進展及びコンピュータの役割を理解させるとともに、コンピュータに関する基礎的技術を習得させ実際に活用する能力と態度を育てる。また、その理解度を試すため情報技術検定3級を受験する。

## 4 年間授業計画

学期	単元（授業内容／時間）	重点項目	評価の観点
1	コンピュータと社会 コンピュータの構成とはたらき  計8～10時間	仕様や規格の標準化および安全性・プライバシーの保護等情報のモラルと管理を理解する。基本構成と周辺機について理解する。	⑥に記入
	数の表現と論理 数値の基数変換 2進数計算 論理回路の基礎  計11～15時間	2進数・10進数・16進数それぞれの関係を理解し、変換が容易にできるようにする。論理回路の基礎を理解させる。	⑥に記入
2	アルゴリズム 流れ図の基礎 直線型・分岐型 繰り返し型 ループ端記号による繰り返し処理  計11～15時間	流れ図の基礎（直線型・分岐型・繰り返し型）を理解する。  ループ端記号による繰り返し処理と繰り返し処理の応用（配列）を理解する。	⑥に記入
	プログラム作成能力 直線型・分岐型・繰り返し型  計11～15時間	実際にプログラムを作成し、その能力を高める。	⑥に記入
3	プログラム作成能力 直線型・分岐型・繰り返し型 計5～10時間	実際にプログラムを作成し、その能力を高める。	⑥に記入
	パソコンの活用  計5～10時間	文章作成、表計算を行う。	⑥に記入

## 5 使用教科書・副教材他

情報技術基礎（実教） 3級情報技術検定試験標準問題集（全工協）

## 6 評価方法・観点

年5回の定期試験の結果、学習態度、提出物、出席状況、小テストを総合的に判断し評価する。

※なお、上記は予定であり、行事等により一部変更になることがある。